

牛窪梧十編

反字篆刻字典

天津人民美术出版社
二玄社

き聞 ア ン	あつ聚 シュウ ウ	ひじ聖 セイ イ
聞	𠂔	𠂔
聞	𠂔	𠂔
𠂔	𠂔	𠂔
聞	𠂔	𠂔
𠂔	𠂔	𠂔
𠂔	𠂔	𠂔

疊 ジヨウ ウ	たぐ疇 チュウ ウ	さかい疆 キョウ ウ
𠂔	𠂔	𠂔
𠂔	𠂔	𠂔
𠂔	𠂔	𠂔
		𠂔
み耳 ミ ミ	へ耗 コウ ウ	たが耕 コウ ウ
𠂔	𠂔	𠂔

图书在版编目 (CIP) 数据

反字篆刻字典 / (日) 牛湫悟十著; 窦金兰译. -天津:
天津人民美术出版社, 1999

ISBN 7-5305-1004-5

I. 文 … II. ①牛 … ②窦 … III. 篆刻-字典 IV.
J292.4-61

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (1999) 第 12350 号

图字: 02-98-72

天津 人民美术出版社 出版发行

天津市和平区马场道150号

邮编:300050 电话: (022) 23283867

出版人:刘建平

河北海顺印业包装有限公司印刷 新华书店 天津发行所经销

1999年7月第1版

2003年10月第9次印刷

开本:880 × 1230 毫米 1/32 印张: 10 印数:29001-34000

版权所有, 侵权必究

定价: 27.00 元

序

本书把以前出版的《标准篆刻篆书字典》的字例左右颠倒，制成反字，因此取名为《反字篆刻字典》。

以前出版的《标准篆刻篆书字典》是为想尝试一下篆书篆刻的人们而编辑的，它展示的是小篆、印篆（印章专用篆字）、金文、甲骨文四种字体中的标准字例。所以它与以往的专业篆书字典不同，它较为大众化，任何人都会用，因此受到大家的欢迎，以致在很短的时间内能够再版。

然而，对于篆刻初学者来说，刻印章之前，在印章刻字面上写出反字似乎较难，所以有人呼吁“索性出一本反字字典吧”。

虽然我们也曾有过“出这种字典是否太过于方便了”的感觉，但为满足广大读者的要求还是决定出版此书。今后本书若能对初学篆刻的各位有所帮助，将不胜荣幸。

1990 年
牛窪梧十

凡例

一、本书是把《标准篆刻篆书字典》的字例反过来，为能在印章上轻而易举地写出反字而出版的。

二、收录的字例是小篆、印篆、金文、甲骨文中各自较典型的字体的反字。

首文的排列顺序与《标准篆刻篆书字典》相同。本书中反字也和《标准篆刻篆书字典》的页数相同，以便于对照及核查。

三、首文里使用的音读用片假名，训读用平假名表示，在训读旁边还适当地列出一些与首文相互通用的文字、异体字、常用汉字。

四、小篆、印篆有多种字形，其中有的我们采用了与现通用字体相近的字形，同时对一些相同偏旁部首的字，为展示书法的魅力，把它改为手抄法。

五、除甲骨文之外，其它三种字体里没有字例的，我们根据各种说法编写了一些字例。这些书中没有做注释。日本自制的汉字一并收录在最后。

六、考虑到查找方便，在卷末还加了总笔画，音读训读索引。

●小篆、印篆、金文、甲骨文的各种字体，因时代不同，稍有差异。对照着使用本书，可以把各种字体组合成同一种字形使用。

●甲骨文也是如此，但它与金文没有什么时代上的差异，因此可以并用。

●关于把字写在印章上：

在刻印章之前要把字反着写在印章上。

对如何排列反字，初学者经常犯糊涂，有时会把字的顺序排错，所以在此提醒大家注意以下几点：

●排列两个字时，第一个字在左边，第二个字在右边。如：刻

“洗心”二字，就要

洗	心
---	---

 这样排列，印出来就是

心	洗
---	---

。

●四个字时，要从左上开始，然后左下，再右上、右下，如：

“南山之壽”四个字，要按下图布局

南	之
山	壽

，印出来之后就是

之	南
壽	山

。

●其他情况，若刻成语印章时，有这样一种方法，作为极特殊的例子，可以把要刻的内容写成“回文”（注：正着、倒着念都行）。下面把四字印章的布局顺序介绍一下，仅供参考。第一个字在左上，第二个字在右上，第三个字在右下，最后一个字在左下。

如“水遠山長”四个字，可以排列成

水	遠
山	長

，印出来就是

遠	水
山	長

。

部
首
索
引

口八入儿人土二 丁乙ノ、 | 一

イ 二 一

画 画 画

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

又 厶 尸 冂 卜 十 匸 匚 匕 勺 力 刀 口 几 彳 一

巳 卩

二五 二四 二四 二三 二三 二三 二三 二二 二二 一九 一七 一七 一六 一六 一五

三
圖

五 五 五 四 四 四 四 四 三 三 三 三 三 二 二

才 彳 扌 忄 彳 彳 弓 弋 升 廴 广 幺 干 巾 己 工 川 山
(犬) (水) (手) (心) 与 川

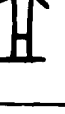
五
五三
五四
五四
五六
五六
五七
五八
五九
五九
六〇
六〇
六一
六三
七一
一〇一
一一一

欠	木	月	日	日	无	方	斤	斗	文	支	支	手	户	戈	心		卩	卩
					无					女		扌			忄	四画	(阜)三四	(邑)三四
欠	𣎵	夙	𠂇	𠂇	亓	亓	亓	𡗗	𡗗	攴	攴	扌	戶	亢	惢		卩	卩

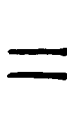
[illegible]

足	田	用	生	甘	瓦	瓜	玉	玄	五	迂	艹	月	夕	冂	𠔁	𠔁	𠔁	王
足							王		画	(走)	(艹)	(肉)	(老)	(冂)	(冂)	(冂)	(王)	
二六	二七	二六	二六	二六	二六	二五	二三	二三		一九	一六	一五	一五	一五	一五	一五	一三	

六画	禾 (衣) 一七	四 (网) 一五	水 (水) 一三	步 (歹) 一四	立 (立) 一四	穴 (穴) 一四	禾 (禾) 一五	内 (内) 一五	示 (示) 一五	石 (石) 一五	矢 (矢) 一五	矛 (矛) 一五	目 (目) 一五	皿 (皿) 一五	皮 (皮) 一五	白 (白) 一五	𠂔 (𠂔) 一五	疒 (疒) 一五
舛 一三	舌 一三	白 一三	至 一三	自 一三	臣 一三	肉 一五 月	聿 一五	耳 一五	耒 一五	而 一五	老 一五 少	羽 一五	羊 一五 𦍋	网 一五 𦍋	缶 一五	糸 一五	米 一五	竹 一五
貝 一五	豸 一五	豕 一五	豆 一五	谷 一五	言 一五	角 一五	見 一五 七画	西 一五 西	衣 一五 木	行 一五	血 一五	虫 一五	虎 一五	艸 一五 艸	色 一五	艮 一五	舟 一五	
隹 一五	隶 一五	阜 一五 𠂔 (左)	門 一五	長 一五	金 一五	里 一五 八画	采 一五	酉 一五	邑 一五 𠂔 (右)	走 一五	辰 一五	辛 一五	車 一五	身 一五	足 一五 足	走 一五	赤 一五	
高 一五	骨 一五	馬 一五	十 一五 十画	香 一五	首 一五	食 一五 食	飛 一五	風 一五	頁 一五	音 一五	韭 一五	韋 一五	革 一五	面 一五 九画	非 一五	青 一五	雨 一五	
𧇧 一五	𧇧 一五	黑 一五	𧇧 一五	黍 一五	黃 一五	麻 一五 十二画	麥 一五	鹿 一五	鹵 一五	鳥 一五	魚 一五	鬼 一五 十二画	鬲 一五	鬯 一五	鬥 一五	𧇧 一五		
龠 一五 十七画	龜 一五	龍 一五	齒 一五 十六画	齊 一五 十五画	鼻 一五 十四画	鼠 一五	鼓 一五	鼎 一五										

	上 う ジョウ え	三 みつ サン	丈 たけ ジョウ	万 よろ マン	七 なな シ	丁 ひのと テイ	一 ひと イチ
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							
	丘 おか キウ	世 よ セイ	且 かつ ショ	丑 う チュウ 世し	与 あたえる ヨ	不 ず フ	下 した カ
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							

主 ^ぬ 主 ^シ	丹 ^に 丹 ^タ	丸 ^凡 丸 ^カ	串 ^く 串 ^カ	中 ^な 中 ^ナ	丞 ^た 丞 ^シ	丙 ^ひ 丙 ^ヘ	
主	月	历	串	中	丞	丙	小篆
主	日	月	串	中	丞	丙	印篆
主	日	月	串	中	丞	丙	金文
	月			中	丞	丙	古鉤
乙 ^{きのと} 乙 ^オ	乘 ^の 乘 ^{ジュウ}	乏 ^{とほしい} 乏 ^{ホウ}	乎 ^や 乎 ^コ	之 ^こ 之 ^シ	久 ^{ひさしい} 久 ^{キウ}	乃 ^{すなわち} 乃 ^{ダイ}	
乙	乘	乏	乎	之	久	乃	小篆
乙	乘	乏	乎	之	久	乃	印篆
乙	乘	乏	乎	之	久	乃	金文
乙	乘	乏	乎	之	久	乃	古鉤

	予 ヨ われ	了 リヨウ おわる	亂 ラン みだれる	乾 ケン かわく	乳 ニウ ちち	也 ヤ なり	九 キュウ ここのつ
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							
	井 セイ 井と	五 ゴ いつ	互 ゴ たがい 互	云 ウン う	于 ウ おいて 亏	二 ニ ふたつ 式	事 ジ こと
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							

亦 エキ た	亥 ウイ い	交 コウ まじわる	亡 ホウ はろひる	亞 ア つ亜 曲く	互 コ わたる	亘 セン わたる	
							小篆
							印篆
							金文
							古鉤
仁 ニン したしむ	人 ニン ひと	亮 リョウ あきらか	亭 テイ やとや	京 キョウ みやこ	享 キョウ うける 喜	亨 コウ とおる 喜	
							小篆
							印篆
							金文
							古鉤

	仙 せん せんじん	付 つ つける	他 た たか	仕 し つかえる	介 かい なすける	今 きん いま	仇 きゅう あだ
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							
	任 にん まかせる	件 けん くだり	仲 ちゅう なか	仰 きょう おおく	以 い もつて	令 れい のり	代 だい よ
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							

伐 ハツ つ	伏 フ ふせる	伎 キ わざ	伍 コ み	伊 イ これ	企 キ くわたい	仿 ホ なま	
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	小篆
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	印篆
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	金文
			𠂔				古鉤
似 シ に似る	伺 シ うかがう	伸 シ のひる	伶 レイ わさおき	伴 バン ともなう	伯 ハク おき	休 キウ やすむ	
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	小篆
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	印篆
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	金文
𠂔					𠂔	𠂔	古鉤

	佑 ユウ なすける	佐 サ なすける	住 ジュウ すむ	低 テイ ひくい	位 イ くわい	但 タン ただ	佃 デン くだ
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							
	使 シ つかう	佳 カ よい	佩 ハイ おびる	作 サ つく	佛 ブツ ほとけ	余 ヨ われ	何 カ なに
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							

供 キョウ そなへる	侑 ホウ ひとしい	侑 ユウ たすける	侍 ジ さむらい	例 レイ たとへる	侈 シ おごる	來 ライ くる	
							小篆
							印篆
							金文
							古鉤
係 ケイ かか	便 ヘン たより	侶 リョ とも	侵 シン おかす	侯 フ ま	侮 フ あなづ	依 イ よ	
							小篆
							印篆
							金文
							古鉤

	修 シユウ おさめる	信 シン まこと	保 ホ たもつ	俗 ゾク ならい	俊 シュン すぐれる 俊	俄 ガ にわか	促 ソク うなかす
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							
	併 ヘイ あわせる 併	俸 ホウ ふち	倅 シユウ よ	俵 ヒョウ たわら	俳 ヘイ わざおき	俱 ク ともに	俯 フ ふさがる 頽倅
小篆							
印篆							
金文							
古鉤							

借 かりる シヤク	倜 すくれる テキ	倚 よる イ	候 うかがう コウ	倒 たおれる トウ	倍 まはす ハイ	倉 くら ソウ	
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	倉	小篆
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	倉	印篆
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	倉	金文
		𠂔				𠂔	古鉤
偃 ふ エン	倭 やまと イ	倬 こゑる タツ	倫 みち リン	倦 う ケン	值 あた チ	倡 わさおき ショウ	
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	小篆
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	印篆
𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	𠂔	金文
							古鉤